



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 大豊工業株式会社

コード番号 6470 URL <http://www.taihonet.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 上田 建仁

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 都甲 仁

TEL 0565-28-2225

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	63,683	7.9	2,347	△1.2	2,470	△3.5	1,777	27.3
24年3月期第3四半期	59,046	0.8	2,375	1.1	2,560	5.2	1,396	△8.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,925百万円 (148.2%) 24年3月期第3四半期 775百万円 (△13.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	63.01	62.81
24年3月期第3四半期	49.75	49.68

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	82,715	45,796	54.8
24年3月期	84,069	44,435	52.4

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 45,355百万円 24年3月期 44,035百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
25年3月期	—	12.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	3.9	3,000	△15.8	3,100	△20.2	2,900	44.6	102.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)
(注)平成24年7月に当社が持分の100%の取得が完了した「常州恒業軸瓦材料有限公司」を第2四半期連結会計期間から連結の範囲に含めておりますが、特定子会社には該当しません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無
(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期3Q | 28,429,657 株 | 24年3月期 | 28,264,657 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期3Q | 153,501 株 | 24年3月期 | 153,237 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期3Q | 28,207,538 株 | 24年3月期3Q | 28,069,489 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 【参考】 個別財務諸表（要約）	11
平成25年3月期 第3四半期 決算補足資料（連結）	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧州の債務問題の継続、中国、インドなどの経済成長の鈍化等により、不透明な状況が続きました。

一方、わが国経済は、震災からの復興需要による回復基調はあったものの、円高の状況は変わらず、厳しい状況で推移いたしました。

自動車業界におきましては、国内のエコカー補助金、北米市場の回復等により、生産は上向き傾向となりました。一方で、尖閣問題の再燃による中国での日本車販売の急減や、10月からのエコカー補助金の終了による台数減の影響も見られましたが、全体としては、増加傾向を維持しました。

このような状況の中、当社グループをあげて新規拡販や合理化活動の推進による収益確保に努めてまいりましたが、営業成績は増収減益となりました。

①売上高

当第3四半期連結累計期間の売上高は636億8千万円となり、前年同四半期に比べ46億3千万円の増収（前年同四半期比7.9%増）となりました。

②営業利益

当第3四半期連結累計期間の営業利益は23億4千万円となり、前年同四半期に比べ2千万円の減益（前年同四半期比1.2%減）となりました。

③経常利益

当第3四半期連結累計期間の経常利益は24億7千万円となり、前年同四半期に比べ9千万円の減益（前年同四半期比3.5%減）となりました。

④四半期純利益

当第3四半期連結累計期間の四半期純利益は17億7千万円となり、前年同四半期に比べ3億8千万円の増益（前年同四半期比27.3%増）となりました。

セグメントの業績を示しますと、次のとおりであります。

①自動車部品関連事業

自動車部品関連事業においては、売上高が535億3千万円となり、前年同四半期に比べ19億9千万円の増収（前年同四半期比3.9%増）となりました。

②自動車製造用設備関連事業

自動車製造用設備関連事業においては、売上高が99億8千万円となり、前年同四半期に比べ26億3千万円の増収（前年同四半期比35.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は376億7千万円であり、前連結会計年度末に比べ15億9千万円減少しております。受取手形及び売掛金の19億4千万円の減少、繰延税金資産の3億円の減少、たな卸資産の7億9千万円の増加が主な要因であります。

②固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は450億4千万円であり、前連結会計年度末に比べ2億3千万円増加しております。のれんの3億7千万円の増加、繰延税金資産の1億円の減少が主な要因であります。

③流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は200億円であり、前連結会計年度末に比べ2億6千万円減少しております。1年内返済予定の長期借入金の20億円の増加、支払手形及び買掛金の9億4千万円の減少、未払費用、未払法人税等およびその他の12億6千万円の減少が主な要因であります。

④固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は169億1千万円であり、前連結会計年度末に比べ24億5千万円減少しております。長期借入金の22億4千万円の減少、退職給付引当金の1億9千万円の減少が主な要因であります。

⑤純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は457億9千万円であり、前連結会計年度末に比べ13億6千万円増加しております。利益剰余金の10億8千万円の増加、その他の包括利益累計額の8千万円の増加が主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、取り巻く環境の変化も踏まえ、平成24年4月26日に公表いたしました予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(注) 平成24年7月に当社が持分の100%の取得が完了した「常州恒業軸瓦材料有限公司」を第2四半期連結会計期間から連結の範囲に含めておりますが、特定子会社には該当しません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ51百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,567	12,595
受取手形及び売掛金	15,204	13,254
電子記録債権	2,389	2,469
有価証券	299	99
商品及び製品	2,070	2,083
仕掛品	1,677	2,171
原材料及び貯蔵品	2,494	2,778
繰延税金資産	1,170	862
その他	1,397	1,360
貸倒引当金	△7	△5
流動資産合計	39,263	37,670
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,781	25,206
減価償却累計額	△14,415	△15,060
建物及び構築物 (純額)	10,366	10,146
機械装置及び運搬具	67,319	70,389
減価償却累計額	△54,730	△57,125
機械装置及び運搬具 (純額)	12,589	13,263
工具、器具及び備品	14,239	14,723
減価償却累計額	△13,486	△13,817
工具、器具及び備品 (純額)	753	906
土地	12,971	12,986
リース資産	165	209
減価償却累計額	△69	△99
リース資産 (純額)	95	110
建設仮勘定	3,567	2,646
有形固定資産合計	40,342	40,059
無形固定資産		
のれん	—	375
リース資産	57	56
その他	557	758
無形固定資産合計	615	1,191
投資その他の資産		
投資有価証券	2,102	2,164
繰延税金資産	726	621
その他	1,052	1,045
貸倒引当金	△34	△36
投資その他の資産合計	3,847	3,794
固定資産合計	44,805	45,045
資産合計	84,069	82,715

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,314	11,369
短期借入金	300	290
1年内返済予定の長期借入金	842	2,842
リース債務	55	57
未払費用	4,072	3,616
未払法人税等	263	155
役員賞与引当金	154	113
その他	2,265	1,561
流動負債合計	20,269	20,005
固定負債		
長期借入金	16,965	14,723
リース債務	97	111
繰延税金負債	409	439
退職給付引当金	1,344	1,154
役員退職慰労引当金	269	220
資産除去債務	108	108
その他	169	155
固定負債合計	19,364	16,913
負債合計	39,633	36,919
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,213	6,284
資本剰余金	9,682	9,753
利益剰余金	30,770	31,859
自己株式	△190	△190
株主資本合計	46,476	47,707
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	395	458
為替換算調整勘定	△2,835	△2,810
その他の包括利益累計額合計	△2,440	△2,352
新株予約権	95	76
少数株主持分	304	363
純資産合計	44,435	45,796
負債純資産合計	84,069	82,715

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	59,046	63,683
売上原価	48,341	52,657
売上総利益	10,705	11,025
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	614	692
のれん償却額	—	20
役員報酬	244	226
従業員給料	1,794	1,790
賞与	557	538
退職給付費用	181	178
法定福利費	293	290
福利厚生費	342	349
役員退職慰労引当金繰入額	63	60
役員賞与引当金繰入額	111	113
賃借料	233	161
旅費及び交通費	152	182
減価償却費	220	255
研究開発費	2,224	2,478
その他	1,293	1,338
販売費及び一般管理費合計	8,329	8,677
営業利益	2,375	2,347
営業外収益		
受取利息	36	32
受取配当金	30	34
投資有価証券売却益	64	—
為替差益	—	82
負ののれん償却額	143	64
持分法による投資利益	81	22
その他	264	173
営業外収益合計	621	409
営業外費用		
支払利息	180	161
固定資産除却損	71	28
為替差損	96	—
その他	88	97
営業外費用合計	436	287
経常利益	2,560	2,470

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
特別利益		
新株予約権戻入益	34	15
固定資産売却益	5	4
受取和解金	26	—
受取保険金	9	85
特別利益合計	76	104
特別損失		
固定資産除却損	0	21
固定資産売却損	0	0
災害による損失	79	49
訴訟和解金	300	—
その他	19	7
特別損失合計	400	78
税金等調整前四半期純利益	2,235	2,497
法人税、住民税及び事業税	226	297
法人税等調整額	590	372
法人税等合計	816	669
少数株主損益調整前四半期純利益	1,419	1,827
少数株主利益	22	50
四半期純利益	1,396	1,777

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,419	1,827
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△103	63
為替換算調整勘定	△527	48
持分法適用会社に対する持分相当額	△12	△13
その他の包括利益合計	△643	97
四半期包括利益	775	1,925
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	786	1,865
少数株主に係る四半期包括利益	△10	59

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	51,542	7,353	58,895	151	59,046	—	59,046
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	139	139	924	1,063	△1,063	—
計	51,542	7,492	59,034	1,075	60,110	△1,063	59,046
セグメント利益	5,150	693	5,843	115	5,959	△3,583	2,375

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・作業改善コンサルティング・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△3,583百万円は、主に全社費用（主に報告セグメントに帰属しない一般管理費）となっております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	53,535	9,989	63,525	157	63,683	—	63,683
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	533	534	972	1,506	△1,506	—
計	53,536	10,523	64,059	1,129	65,189	△1,506	63,683
セグメント利益	4,887	1,216	6,103	104	6,208	△3,860	2,347

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△3,860百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「自動車部品関連事業」セグメントにおいて、「常州恒業軸瓦材料有限公司」の全持分を取得したことにより、のれんの金額に重要な変動が生じております。当第3四半期連結累計期間に発生したのれんの額は410百万円であります。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の「自動車部品関連事業」のセグメント利益が43百万円増加し、「自動車製造用設備関連事業」のセグメント利益が7百万円増加し、「その他」のセグメント利益が0百万円増加しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4.【参考】 個別財務諸表(要約) (平成24年4月1日～平成24年12月31日)

損 益 計 算 書

(単位:百万円未満切捨)

科 目	期 別	前第3四半期 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売 上 高		38,463	39,108
売 上 原 価		31,934	32,638
販売費及び一般管理費		5,576	5,649
営 業 利 益		952	820
営 業 外 収 益		781	745
営 業 外 費 用		275	164
経 常 利 益		1,458	1,401
特 別 利 益		64	15
特 別 損 失		303	22
税金等調整前四半期純利益		1,219	1,394
法人税、住民税及び事業税		19	20
法 人 税 等 調 整 額		476	404
四半期純利益		723	968

貸 借 対 照 表

(単位:百万円未満切捨)

科 目	期 別	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
(資産の部)			
流 動 資 産		26,971	25,426
現 金 預 金		9,177	9,817
受取手形及び売掛金		11,271	9,486
そ の 他		6,523	6,121
固 定 資 産		39,537	40,114
有形固定資産		19,837	19,391
機 械 装 置		5,836	5,842
そ の 他		14,001	13,548
無形固定資産		344	367
投資その他の資産		19,355	20,355
合 計		66,509	65,540
(負債の部)			
流 動 負 債		12,732	13,583
固 定 負 債		15,257	12,987
負 債 計		27,990	26,570
(純資産の部)			
資 本 金		6,213	6,284
資 本 剰 余 金		9,867	9,939
利 益 剰 余 金		22,207	22,500
自 己 株 式	△	212	212
その他有価証券評価差額金		346	381
新 株 予 約 権		95	76
純 資 産 計		38,518	38,970
合 計		66,509	65,540

*開示した四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象にはなりません。

平成25年3月期 第3四半期 決算補足資料(連結)

平成25年1月31日
大豊工業株式会社
(コード番号 6470)

1. 業績推移

(単位:百万円)

	前第3四半期		当第3四半期		増減		通期予想	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
売上高	59,046	100.0	63,683	100.0	4,636	7.9	85,000	100.0
営業利益	2,375	4.0	2,347	3.7	△28	△1.2	3,000	3.5
経常利益	2,560	4.3	2,470	3.9	△90	△3.5	3,100	3.6
当期純利益	1,396	2.4	1,777	2.8	380	27.3	2,900	3.4

2. 経常利益増減要因(対前年同期比)

(単位:百万円)

増 益 要 因		減 益 要 因	
売上増による利益増	1,590	販価改定	1,650
合理化努力	1,100	経費の増	790
原材料価格の変動	470	労務費の増	490
		為替変動による利益減	160
		その他	160
計	3,160	計	3,250
差 引		経常利益の減 90百万円	

3. 主要な経営指標等の推移

	前第3四半期	当第3四半期	増減
自己資本比率(%)	54.0	54.8	0.8
自己資本当期純利益率(%)	3.2	3.9	0.7
総資産経常利益率(%)	3.2	3.0	△0.2
1株当たり当期純利益(円)	49.75	63.01	13.26
1株当たり純資産(円)	1,540.50	1,604.03	63.53

4. 売上高推移

(単位:百万円)

			前第3四半期		当第3四半期		増減	
			金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
自動車部品	軸受	メタル	10,919	18.4	11,591	18.2	671	6.2
		ブシュ	8,747	14.8	8,758	13.8	10	0.1
		その他	4,361	7.4	4,657	7.3	295	6.8
		小 計	24,029	40.6	25,007	39.3	978	4.1
	ダイカスト製品	8,773	14.9	8,906	14.0	132	1.5	
	バスケット製品	7,310	12.4	8,213	12.9	902	12.4	
	組付製品他	11,429	19.3	11,408	17.9	△20	△0.2	
	計		51,542	87.2	53,535	84.1	1,993	3.9
	設 備	6,121	10.4	8,511	13.4	2,390	39.1	
	精 密 金 型	1,232	2.1	1,478	2.3	246	20.0	
自動車製造用設備 計		7,353	12.5	9,989	15.7	2,636	35.9	
そ の 他		151	0.3	157	0.2	6	4.2	
合 計		59,046	100.0	63,683	100.0	4,636	7.9	

5. 設備投資と減価償却費

(単位:百万円)

	設備投資額	減価償却費
24年12月期実績	2,978	3,672
通期予想	6,000	5,000